



らいん

地域の未来へつなぐ活動情報紙

発行：春日市教育委員会
地域教育課こども共育担当

TEL 092-981-0101

FAX 092-584-1153

地域で子どもを育てる活動情報をお寄せください（イベント予告可）。
地域活動指導員が取材に伺います。

春を祝う。50TH

KASUGA CITY 50TH ANNIVERSARY
令和4年4月1日 春日市制50周年

特集

地域・学校・行政がつながり、つくる子どもの居場所 放課後子供教室のあゆみ



放課後や休日に子どもが遊んだり、学んだり、様々な体験の場となっている「放課後子供教室（通称 アンビシャス広場）」。

これまで、多くの方の支えのもと、地域や学校で活動が継続されてきました。

市制50周年を迎えたこの機会に、子どもたちの大切な居場所となっている放課後子供教室のあゆみをご紹介します。

平成14年

第1期アンビシャス広場

大谷、日の出地区で、自主的に広場開設。
春日市のアンビシャス広場の礎となりました。

平成16年～

地域子ども教室

地域や学校で個別に実施していた子どもの体験・貢献活動が、学校区を単位にまとまり、「地域子ども教室」が開設されました。

平成19年～

第2期アンビシャス広場

市内全小中学校に広がりを見せた「地域子ども教室」は、「アンビシャス広場」として充実していきました。



北小
ドッジボール



惣利公民館
ゲートボール



東小
パソコン教室



須玖小
ソフト野球



春日公園公民館
お話会

平成29年～現在

放課後子供教室



慣れ親しんだ「アンビシャス広場」を通称として残し、市内の全小学校区において、様々な活動が継続して展開されています。



西小
遊ぼう西っ子



松ヶ丘公民館
遊び広場



野中
放課後図書室開放

地域の輪(和)、人と人との輪(和)をつなぐという意味を込めて名づけた「地域活動指導員だより“らいん”」。市内各地区の活動を地域活動指導員が取材し、発信します。

市ウェブサイト“らいん”掲載ページ →



中学校区別の活動紹介

春日中校区

須玖小学校50周年記念合同夏祭り



須玖小学校創立50周年を記念して、須玖南地区、弥生地区合同の夏祭りが開催されました。子ども会リーダーが運営する射的、ボールすくい、アンビシャス広場のかき氷、春日中おやじの会の焼きそば、PTAの記念グッズ販売などの各コーナーは多くの人で賑わっていました。実行委員でPTA会長の平田さんは、「我々大人がやることは、感染対策を講じて子どもたちの笑顔をなくさないために行動すること。両自治会の協力のもと、夏祭りを開催できたことに感謝します」と述べました。3年ぶりの夏祭りには、たくさんの子どもの笑顔が溢れていました。



▲金魚すくい



▲射的



▲かき氷

東中校区

春日東小学校東っこアンビシャス広場「つな引き」

毎週第1・3土曜日に春日東小学校、多目的ホールで活動している東っ子アンビシャス広場の「つな引き」。3月5日(土)、JR九州博多駅主催「博多駅にぎわい綱引き大会」小学生の部に1チーム8名で参加しました。結果は、準優勝!!博多口広場で通行人が立ち止まる中、練習の成果を発揮できました。大会に向けて、綱の持ち方、綱の引き方を何度も練習。「体を斜めに空を見上げるように、まっすぐ後ろに引くよ」の声掛けに、全員の綱を引く力が一つにまとまっていました。つな引きは、子どもから大人まで楽しめるスポーツです。ぜひ一度、体験にきてみませんか!?



▲練習の様子



▲大会の様子



▲準優勝の賞状をもって記念写真

西中校区

春日西中学校公民館学習



春日西中学校区の5つの公民館(白水ヶ丘、上白水、下白水南、下白水北、泉)では、夏休み期間中の平日に、生徒たちに学習スペースを開放しました。これは、学校・家庭・地域が協力して生徒たちの学力を向上させようとする取組で、生徒たちから「集中して勉強できる」「勉強がはかどる」と好評です。この日、下白水北地区公民館には10名の生徒がそれぞれの課題を持って集合。指導に訪れた教科担当の先生に苦手なところを教えてもらいながら、熱心に学習に取り組んでいました。また、泉地区公民館では、中学生に交じって勉強する小学生の姿もありました。



▲中学校の先生が教えている様子



▲下白水北地区公民館



▲泉地区公民館

南中校区

春日南小学校区アンビシャス広場

「和太鼓鑑賞とワークショップ」

6月30日(木)、福岡大学和太鼓部「鼓舞猿」のみなさんが、3年ぶりに春日南小学校へ。太鼓の演舞4曲の披露とワークショップを行いました。太鼓の音の響きとパフォーマンスの迫力に子供たちは真剣に見入っていました。ワークショップでは、太鼓を力いっぱい叩いたり、リズムを刻んだり、大学生に教わりながら楽しんでいました。今年の「鼓舞猿」のメンバーには、南小出身の学生が！9年前、自身が小学生の時に鼓舞猿の和太鼓を鑑賞して感動したことを思い出し、今回、母校で後輩たちへ演舞を披露。つながりを感じた鑑賞会となりました。



▲ワークショップで太鼓をたたく様子



▲鼓舞猿の和太鼓を鑑賞している様子

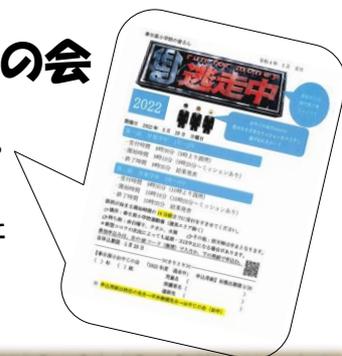


▲南小出身メンバー

野中校区

春日原小学校アンビシャス広場&おやじの会

5月29日(日)、春日原小学校グラウンドにて現代版鬼ごっこ「逃走中」が開催されました。第一部を1,2年生、第二部を3~6年生と二部制で行われ、160名の子どもたちが参加しました。主催の春日原小学校おやじの会を、春日小学校おやじの会がサポートして実施されたこのイベント。暑さを吹き飛ばしてハンターから夢中で逃げまわる子どもたちの姿に元気ももらえました。



▲ハンターから逃げ回る子どもたちの様子



▲ミッションの玉入れの様子



▲おやじの会と関係者の方々

北中校区

日の出小学校アンビシャス広場「バレーボール」

6月から3月にかけて、毎週水曜日に日の出小学校体育館で実施しているアンビシャス広場の「バレーボール」。日の出小学校アンビシャス広場は、第1期アンビシャス広場として自主的に開設され、つながりを大事に今日まで活動が続いている歴史ある広場です。指導者から1対1でサーブの打ち方を習う等、丁寧な指導のもと、子どもたちが生き生きと活動しています。



▲指導者・宮原さんよりサーブ指導



▲ネットを挟んで練習している様子



▲全体の練習の様子

学び・体験



家庭教育学級

眠育公開講座

8月2日(火)、久留米大学 学長 内村直尚 先生を講師に招いて、かすが家庭教育学級公開講座「子どもの成長・発達・学習と睡眠」が開催されました。今年度から春日市のすべての小中学校で「眠育」(みんいく。睡眠教育)を実施しています。子どもたちの睡眠や生活リズムの改善には、保護者のサポートが大きな力となります。睡眠に関する正しい知識を身に付け、子どもと一緒に睡眠を見つめ直してみましょう！



▲公開講座の様子

弥生の里児童画大賞展



アートワークショップ

8月6日(土)、春日南小学校区アンビシャス広場と、市の「弥生の里児童画大賞展」がコラボした、アートワークショップが開催されました。

1～3年生は大きな紙に親子で、4～6年生はTシャツに、手足でペタペタ、絵の具の感触を楽しみながら思い思いの絵を描きました。

子どもが絵画に親しむ機会を提供するこのイベント。今後も様々な形で実施していきます。



▼手でペタペタ

▲模造紙に足でペタペタ



▲完成したTシャツを持って記念撮影



かすがアンビネット

子どものけがの防止と応急処置



▲応急処置を体験している様子

7月11日(月)、放課後子供教室交流事業「かすがアンビネット」が実施されました。今回は、家庭教育支援チームちくしコーディネーターである田中さえ子先生を招いて、子どもがけがをした時の正しい応急処置の仕方や、子どもたちとの関わり方、安心感の積み重ねとところづくりの大切さを学びました。

春子連ブロック別研修会



「やってみよう！」

子ども会でできる遊びの実践体験

8月20(土)、春日市子ども会育成会連絡協議会(春子連)主催のブロック別研修会が開催されました。市内の育成会と子どもリーダー74名が参加し、レクリエーションを体験しました。講師は、九州あそびの研究所所長、福岡市レクリエーション協会理事長 中島 宏先生。参加者は、割りばしダーツ、数合わせ、棒抜き、車将棋などの遊びコーナーと、紙鉄砲やミサンガなどの製作コーナーを親子で回りました。また、集団遊びのコーナーでは、ハンカチ取り、ナンバータッグを体験。どの遊びも、大人、子どもとも気軽に楽しめるものばかりでした。参加した子どもリーダーは、「今日体験した色々な遊びを地域で広めていきたいです」と話しました。



▲車将棋



▲数合わせ



▲ハンカチ取り